

# 教育の質の向上を目指す区の取り組み

## 子どもの安全対策

区では、犯罪や事故から子どもたちを守るためにさまざまな安全対策を推進し、子どもたちが地域で安心して暮らすことができるように取り組んでいます。

### 1 児童通学案内指導員の配置

小学校に通学する児童の交通安全の確保および交通安全意識の普及のため、登下校時の通学路の交差点等に児童通学案内指導員を配置し、横断の誘導および安全指導を行っています。

**配置箇所** 全小学校の通学路の交差点等70カ所

**配置時間** ▶登校時…午前7時45分～8時45分  
▶下校時…下校時刻に合わせた1時間～2時間

### 2 学校安全パトロールの実施

小学校の低学年児童の下校時に付き添い、パトロールを実施し、安全を確保しています。

**配置時間** 下校時刻に合わせた1時間～1時間30分

### 3 スクール安全ステーションの設置

全小学校にスクール安全ステーションを整備しています。スクール安全ステーションには児童安全推進員を配置し、来校者の確認や案内を行いながら、不審者が学校内に侵入しないようにしています。また、学校安全パトロール員や学校安全ボランティアの活動拠点になっています。

### 4 学校情報配信システムの活用

携帯メール等に学校の行事情報を配信する「学校情報配信システム」では、不審者情報等子どもの安全に関わる情報を配信しています。

### 5 防犯カメラの設置

小学校の通学路に防犯カメラの整備を進めており、平成29年度末で166台の防犯カメラが設置されます。

**問合せ** 教育総務課 ☎内線3311

## 学校パワーアップ事業

### 学校・園の教育活動の活性化

本事業は、各学校・園がそれぞれの実態に合った教育活動の活性化を図れるよう校長・園長が判断し、荒川区学校教育ビジョンに基づく学校・園教育の実現に積極的に取り組めるようにするものです。

各学校・園では、学校図書館の充実・タブレットPCの活用・植物や野菜の栽培・地域の人材を活かした体験的な学習の充実等「学力向上」・「心の教育・健康や体力づくり」・「特色ある教育活動」の3点を柱として教育の質の向上に取り組んでいます。



**問合せ** 指導室 ☎内線3388

## 平成29年4月から 小学校の全校に「特別支援教室」を設置しました

平成28年度まで、情緒障がい等通級指導学級に通って指導を受けてきた児童が、在籍校の「特別支援教室」で、指導が受けられるようになりました。

区の「特別支援教室」は「第二瑞光小学校」「第四峡田小学校」「尾久宮前小学校」を拠点校とし、巡回指導教員がエリアの小学校を巡回し指導を行います。指導の中心は小集団指導と個別指導で行います。これにより利用児童と保護者の負担軽減を図り、在籍学級担任と巡回指導教員がともに、きめ細かな指導に当たることが出来ます。

**問合せ** 学務課 ☎内線3335



## 学校施設の耐震化を進めています

地震から子どもたちを守るため、学校施設の耐震化に取り組んでいます。これまでに構造体の耐震補強や体育館等の吊り天井撤去を完了しました。また、教室と廊下の仕切り壁の改修や、窓ガラスを強化ガラスに改修する(右写真)等、非構造部材と言われる箇所の耐震化も進めています。

**問合せ** 教育施設課 ☎内線3321



改修前

仕切り壁に窓ガラスが多く使われていました。



改修後

仕切り壁の大部分を掲示板に、上部のガラスは強化ガラスに改修しています。